施策名：感染症・伝染病対策の確立

事業名	担当課・室名	ページ
新型コロナウイルス感染症療養体制確保事業	医療政策課	1 / 2
結核地域医療体制強化事業	感染症対策課	1 / 2
感染対応力強化推進事業	感染症対策課	1 / 2
家畜伝染病緊急防疫体制整備事業	畜産振興課	2 / 2

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針
1	**新型コロナウイルス感染症療養体制確保事業** （ R3 ～ ） 医療政策課 感染症患者の入院治療等を速やかに開始するため、あらかじめ受入れ医療機関等の病床や宿泊療養施設を確保するとともに、医療従事者の負担軽減に向けた取組を支援する。	①入院病床の確保 陽性患者及び疑い患者の入院受入病床を確保する医療機関への助成 ②宿泊療養施設の確保 無症状や軽症の感染症患者が療養する宿泊療養施設の確保・運営 ③入院患者受入れ医療機関の設備整備 陽性患者受入れに必要な医療設備の整備への助成 ④疑い患者受入れ体制確保事業 疑い患者を受け入れる救急医療機関等で使用する個人防護具の購入や消毒に要する経費等への助成 ⑤感染症患者の病室等清掃に対する支援 感染症患者が入院する病室等の清掃委託に要する経費への助成	感染状況に応じて、入院病床を508床から578床まで増加させるとともに、宿泊療養施設を最大11棟1,370室まで拡大することで、新型コロナウイルス感染症の医療提供体制を確保することができた。 ５類移行後は、医療機関による自立的な対応に移行していくため、県で作成した移行計画に基づいて、幅広い入院医療機関での受入体制整備を進めていく。

予算額（うち翌年度繰越額）	決算額	（うち繰越事業費）（うち国庫支出金）
27,337,054 (0)	24,481,950	(6,270) (24,479,826)

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
2	**結核地域医療体制強化事業** （ R2 ～ ） 感染症対策課 結核のまん延を防止し、結核罹患率を低下させるため、結核診療医師を養成するほか、住み慣れた地域での結核診療受診を可能とするため、結核診療支援センターを設置し、地域における結核医療体制を強化する。 予算額（うち翌年度繰越額）: 72,028 (0) 決算額（うち国庫支出金）: 72,027 (50,000)	①新型コロナウイルス感染症収束までの結核病床確保事業 新型コロナウイルス感染症収束までの間、結核病床を確保するため、医療機関に対して結核医療体制の強化に要する経費を助成 （対象：西別府病院及び第二種感染症指定医療機関等） ②結核診療医師の養成確保 結核診療医師の養成及び結核診療支援センター業務における呼吸器科医師の確保を目的に、研修医を西別府病院に計画的に派遣（２人） （委託先：大分大学医学部） ③結核診療支援センター業務委託 地域の結核モデル病床及び第二種感染症指定医療機関等への診療支援並びに結核診療医師の養成のため、結核診療支援センターを設置・運営 （委託先：西別府病院）	① 50,000 ② 20,089 ③ 1,938 ④	**臨床研修を終了した医師の県内医療機関への配置数** **［人］**	目標値 実績値 達成率	2 2 100.0%	**2** **2** **100.0%**	－ － －	**A**

主な活動指標と達成率			事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針
結核モデル病床や第二種感染症指定医療機関、施設に対する支援回数 ［回］	目標値 実績値 達成率	145 54 37.2%	コロナ禍における結核病床確保のため、医療機関に対して経費助成を行ったほか、派遣医師に対する臨床研修や調査研究の支援を通じ、結核医療体制の強化を図ることができた。 今後は、結核患者の地域へのスムーズな移行をより一層推進するための取組として、拠点病院での退院支援看護師の導入等により、入院当初からの移行支援を充実させる。 （※）令和５年度の成果指標及び目標値 拠点病院における入院勧告患者入院期間中央値　80［日］
西別府病院への研修医の派遣数 ［人］	目標値 実績値 達成率	2 2 100.0%	

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
3	**感染対応力強化推進事業** （ R4 ～ R6 ） 感染症対策課 医療機関等の感染症に対する対応力を強化するため、感染管理認定看護師による研修会やセミナーを開催するとともに、自施設の看護師に感染管理認定看護師の教育課程を受講させた医療機関が代替看護師を確保するために要する経費を助成する。 予算額（うち翌年度繰越額）: 6,294 (0) 決算額（うち国庫支出金）: 6,070 (6,057)	①感染管理認定看護師の配置 感染管理力の強化を担うとともに、クラスター発生時に初動対応を行い早期収束を支援する感染管理認定看護師を非常勤職員として雇用 ②感染管理認定看護師資格取得に際しての代替看護師確保支援 民間医療機関が自施設の看護師に感染管理認定看護師の資格を取得させようとする際に配置する代替看護師の人件費の一部を助成 ・要件：研修修了後５年間、クラスター発生等に県の要請を受けて初動対応に協力 ・対象：豊肥、西部、南部、北部の民間医療機関 ・補助率：1/2 ・上限額：200万円	① 4,070 ② 2,000 ③ ④	**代替看護師確保補助実績** **［機関］**	目標値 実績値 達成率		**1** **1** **100.0%**	2 － －	**A**

主な活動指標と達成率			事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針
セミナー等の開催回数 ［回］	目標値 実績値 達成率	6 2 33.3%	新型コロナウイルスの感染防止対策としてセミナー等をWeb開催に変更したことで263施設の参加があった。また、資格取得に伴う代替看護師確保補助の実績は１件で目標を達成した。 今後は、大分市及び別府市を除き公的医療機関も補助対象に加えることで感染管理認定看護師の資格取得を促し、医療機関等の感染管理力の強化を進める。
	目標値 実績値 達成率		

<table>
<tr><th>No.</th><th colspan="2">事業名・事業概要・事業費</th><th>主な事業内容</th><th>事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針</th></tr>
<tr><td rowspan="5">4</td><td colspan="2">家畜伝染病緊急防疫体制整備事業
（ H23 ～　　　）　畜産振興課</td><td rowspan="2">①発生農場の処分畜等の処理による封じ込め対策
　　死亡畜産等汚染物の処理対策、初動防疫活動
②消毒ポイント設置によるまん延防止対策
　　消毒ポイントの設置
③県内家畜等飼養施設の清浄性維持対策
　　県内家畜等飼養施設の緊急消毒、発生状況調査
④畜産経営安定対策
　　移動・搬出制限区域内の農家に対する支援</td><td rowspan="2">　高病原性鳥インフルエンザが県内で発生したが、初動防疫措置として飼養鶏の殺処分、汚染物品の埋却、消毒ポイントの設置などを行った結果、早期封じ込めとまん延防止措置を迅速に行うことができた。また、本県への病原体侵入防止のため、海港に消毒マットを設置し、車両のタイヤ及び靴底の消毒を行った。さらに、10月及び１月に養鶏農場に対して消石灰を配布し、農場消毒の徹底を図った。
　今後も、高病原性鳥インフルエンザや豚熱の発生が危惧されることから、万一の発生に備え、引き続き事業を継続する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">　口蹄疫や豚熱、高病原性鳥インフルエンザ等の特定家畜伝染病の早期封じ込めと、まん延防止措置を迅速に行うための対策を講じる。</td></tr>
<tr><td>予算額
（うち翌年度繰越額）</td><td>決算額
（うち国庫支出金）</td><td colspan="2" rowspan="3">○高病原性鳥インフルエンザ：令和５年３月31日時点で国内で82例発生。県内では令和５年１月17日に佐伯市で発生。
○豚熱：飼養豚では平成30年以降、86例発生（令和５年３月31日時点）。野生いのししでは34都府県で感染事例を確認。（令和５年３月31日時点）
【県内への病原体侵入防止】
　　空港及び海港（５港、７路線）への消毒マットの設置、県内養鶏農場へ消石灰を配布：２回</td></tr>
<tr><td>500,000</td><td>115,283</td></tr>
<tr><td>(0)</td><td>(25,749)</td></tr>
</table>